

# くどやま

こんにちは！  
**議会** です

第112号

編集  
発行

☎648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019



## 近代化産業遺産の 丹生川橋梁を渡る特急こうや

### 主な内容

審議結果 臨時会……………P2  
議会人事……………P4  
審議結果、主な質疑 定例会…P6  
一般質問と答弁……………P8～9  
編集後記……………P10

主な質疑 臨時会……………P3  
正副議長あいさつ……………P5  
請願、意見書……………P7  
町議会の活動日誌……………P10

# 令和 3 年第 1 回臨時会 (5月12日)

[議案]

番 号	件 名	結 果	議 員 名																		
			西岡加津子	伊丹俊也	阪井亮太	嶋田勇治	前山隆	西今三恵子	山下晴夫	玉置秀次	井上崇										
承認第 2 号	専決した事件の承認について (九度山町税条例等の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 3 号	専決した事件の承認について (九度山町国民健康保険税条例及び九度山町介護保険条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 4 号	専決した事件の承認について (九度山町半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 5 号	専決した事件の承認について (九度山町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 6 号	専決した事件の承認について (九度山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 7 号	専決した事件の承認について (九度山町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 8 号	専決した事件の承認について (九度山町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 9 号	専決した事件の承認について (九度山町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 10 号	専決した事件の承認について (令和 2 年度九度山町一般会計補正予算 (第 8 号) について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 11 号	専決した事件の承認について (令和 2 年度九度山町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 4 号) について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 12 号	専決した事件の承認について (令和 2 年度九度山町介護保険特別会計補正予算 (第 4 号) について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 13 号	専決した事件の承認について (令和 2 年度九度山町簡易水道事業特別会計補正予算 (第 5 号) について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第 14 号	専決した事件の承認について (令和 2 年度九度山町下水道事業特別会計補正予算 (第 4 号) について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 18 号	令和 3 年度九度山町一般会計補正予算 (第 1 号) について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 19 号	令和 3 年度九度山町簡易水道事業特別会計補正予算 (第 1 号) について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20 号	令和 3 年度九度山町下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号) について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

# 5月臨時会 主な質疑

## 事業継続奨励金について

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、景気の先行きが不透明であることから、町内の事業者（法人、個人事業者及び農業者）に対し、事業継続に係る経費（1件当たり10万円）を奨励金として交付する事業

**問** 次のどのような人が該当するのか。

① 本町に住民票があり、かつ事業をされている町民

② 本町に住民票があるが、事業所は他市町村にある町民

③ 事業所は本町にあるが、

住民票は他市町村にある人

**答** ①と②の町民は該当します。③の方は該当しません。

## 「簡易水道事業公営企業会計移行業務委託料」について

**問** 令和 平成5年度からの企業会計移行に向けて移行業務の進捗状況は？

**答** 令和 平成2年度は、固定資産関係で図面台帳確認まで進んでいます。

**問** 企業会計への移行後の水道料金への影響は？

**答** 検討中です。

## 「コロナワクチン接種体制確保事業に伴う乗合タクシー運行業務委託料」について

**問** 自宅からワクチン接種会場までのタクシー予約方法について

**答** ワクチン接種コールセンターに問い合わせただき、本人確認の上、タクシー会社から本人に連絡されます。

**問** 町外のかかりつけ医で接種する場合は？

**答** 対象となります。



## 議長・副議長

### 選挙について

議長選挙前に行われた全員協議会で2名の議員が立候補の意思を表明。本会議で選挙が行われました。

### ★議長選挙結果(敬称略)

- ◎当選 前 喬 7 票
- 伊丹俊也 2 票
- 玉置秀次 1 票

副議長選挙に立候補の意思を表明した議員は1名だけでしたので、議長による指名推薦で嶋田勇治議員が新副議長に選出されました。

# 新しい議会人事が決まりました！

令和3年8月1日 現在

<b>議長</b>	前 喬	<b>副議長</b>	嶋 田 勇 治
-----------	-----	------------	---------

	常任委員会	
	総務文教常任委員会	産業厚生常任委員会
<b>委員長</b>	西 岡 加 津 子	山 下 晴 夫
<b>副委員長</b>	伊 丹 俊 也	今 井 三 恵 子
<b>委員</b>	阪 井 亮 太	井 上 崇
	玉 置 秀 次	嶋 田 勇 治
	前 喬	

	議会運営委員会	議会広報編集委員会
<b>委員長</b>	井 上 崇	伊 丹 俊 也
<b>副委員長</b>	山 下 晴 夫	阪 井 亮 太
<b>委員</b>	伊 丹 俊 也	今 井 三 恵 子
	西 岡 加 津 子	山 下 晴 夫
	嶋 田 勇 治	西 岡 加 津 子

一部事務組合等議会議員		
橋本伊都衛生施設組合議会議員	橋本周辺広域市町村圏組合議会議員	伊都消防組合議会議員
前 喬	嶋 田 勇 治	前 喬
山 下 晴 夫	井 上 崇	西 岡 加 津 子
伊 丹 俊 也		
和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員	伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会議員	伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会議員
山 下 晴 夫	今 井 三 恵 子	嶋 田 勇 治

# 正副議長あいさつ

議長 前 喬



議長に就任いたしました、前 喬です。

出口の見えない「コロナ」という樹海に迷い込んでしまった九度山町を、岡本（町長）先達を助け議員全員の総力で4000町民をひとりの落伍者も出さず、安全な場所へ誘導させる大役を託されました。議員生活10期40年、最後の2年間全力で事にあたります。

さて本町では、前記難問の他、少子高齢化・人口減という難題も抱えています。振り返れば、昭和30年

副議長 嶋田 勇治



この度、副議長に就任いたしました嶋田勇治でございます。

もとより浅学非才故、議長並びに議員各位のご指導を賜りながら重責を全う致したく思慮する処でございます。

さて、私の町政への想い、考えを述べ、町政発展に寄与したく考えております。それは人口問題です。特別定額給付金の基準日（令和2年4月27日）における町人口は4123人でした。昭和30年の旧河根村と九度山町の町村合併時の人口は9204人、以来65年余り、令和2年度国勢調査では3859人と合併時のおおよそ3分の1の人

口にまで減少致しました。本町のみならず全国的に見ても減少している自治体がほとんどでありますが、本町の減少はあまりにも著しい思いが致します。参考までに令和2年度亡くなられた方は65人、出生者数は16人です。

人口減に歯止めをかけ、人口減に歯止めをかけるべく町も様々な取り組みがなされておりますが、現状の施策でいいのでしょうか。子供たちが健やかに、たくましく育つためには新生児、幼児、児童、生徒、学生に対するきめ細やかな施策が非常に大事であります。子供たちは未来です。未来を大切にすることこそ人口増に繋がるのではなからうか。町民皆さまのご意見をも賜り町政に反映していければと考えております。どうか、よろしくお願ひし、ご挨拶とさせていただきます。

# 令和 3 年第 2 回定例会（6月10日～17日）

## [議案]

番 号	件 名	結果	議 員 名										
			欠	今井三恵子	井上崇	山下晴夫	阪井亮太	伊丹俊也	玉置秀次	西岡加津子	嶋田勇治	前 番	
議案第 2 1 号	工事請負契約の締結について（防災行政無線（同報系）屋外子局更新工事）	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 2 2 号	九度山町個人情報保護条例等の一部を改正する条例について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 2 3 号	令和 3 年度九度山町一般会計補正予算（第 2 号）について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

## [請願・発議]

番 号	件 名	結果	議 員 名										
			欠	今井三恵子	井上崇	山下晴夫	阪井亮太	伊丹俊也	玉置秀次	西岡加津子	嶋田勇治	前 番	
発議第 1 号	九度山町議会会議規則の一部を改正する規則について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第 1 号	新型コロナウイルス感染症対策で、医療・介護従事者への支援等を国及び県に求める意見書の提出についての請願書	採択	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第 2 号	新型コロナウイルス感染症対策で、医療・介護従事者への支援等を国及び県に求める意見書提出について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

### 主な質疑

「子育て世帯生活支援特別給付金」  
について

問 昨年度の「子育て世帯臨時給付金」は申請手続きが不要でした。今回提案の給付金は、申請手続きが必要な場合があります。支援対象となる町民にどのようにお知らせするのか。

答 新たに支援対象になり町で事前に把握できている方には、郵送で連絡します。

「令和 2 年度予算の繰越使用報告」  
について

問 未収入特定財源のその他の財源の内容について説明して下さい。

答 今回該当するものは、簡易水道事業費と公共水道事業費の県補償金です。

# 「新型コロナウイルス感染症対策で、医療・介護従事者への支援等を国及び県に求める意見書」を全会一致で採択

議会最終日（6月17日）

に、和歌山県医療労働組合連合会から出された「新型コロナウイルス感染症対策で、医療・介護従事者への支援等を国及び県に求める意見書の提出を求める請願」を全会一致で採択しました。

意見書は下記の内容で、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣および和歌山県知事宛で提出することになりました。



## 意見書(抜粋)

新型コロナウイルス感染症は、経済活動や県民生活に深刻な影響をおよぼすとともに、「医療崩壊」が懸念され、県民のいのちと健康が脅かされる事態が広がっています。

医療機関で従事する職員は、コロナを受け入れざるを得ない状況に陥り、業務遂行に支障をきたしている。また、医療従事者の負担が重なり、業務の効率化が進まず、医療の質が低下している。このため、医療従事者への支援を国及び県に求める。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、医療・介護従事者の負担が深刻化している。特に、感染リスクが高い現場での業務は、身体的・精神的負担が大きい。また、感染拡大防止のため、業務の制限が行われ、収入が減少している。このため、医療・介護従事者への支援を国及び県に求める。

新型コロナウイルス感染症（変異株）や自然災害などに備えて、普段からゆとりのある医療提供体制、介護サービスの提供体制が組めるように、従事者の確保をすすめることも切実な課題です。

### 記

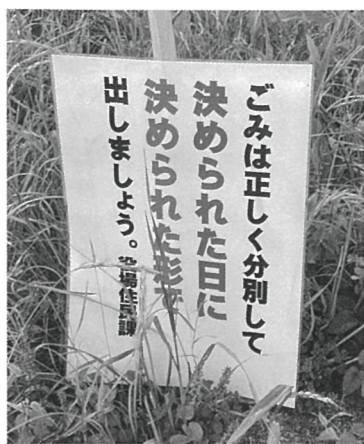
- 一、医療機関や介護事業所の損失補填を行い、従事する職員の賃金・一時金を確保すること。
- 一、医師、看護師はじめ医療従事者、介護従事者を増やし安全安心の医療・介護体制をつくること。

# 伊丹 俊也 議員

## ゴミの分別収集について

**質問** 町民から「ゴミの分別が十分できていない」の声が寄せられています。分別収集を一層促進するため、町民への広報を改善する必要があると考えます。

**町長** 分別が十分できていない地域があることは承知しており、ゴミ収集業者からの情報をもとに、広報紙やチラシ、看板などで分別促進の啓発を行っています。ゴミ分別の先進地事例を参考により一層の分別促進に取り組んでいきます。



## 猫やカラスによるゴミの散乱防止対策について

**質問** 猫やカラスによるゴミの散乱対策として、防鳥ネットの貸し出しは効果があると考えます。

**町長** 対策として、収集業者の努力により早い時間帯での収集作業完了でゴミ散乱を防ぐ取り組みを行っているところです。今後、収集当日のゴミ出し推奨と迅速な収集に努めながら、防鳥ネットの効果も検証しつつ、地域にあったより良い方法を検討して参りたいと考えています。

**再問** 町民個人の努力だけではなかなか効果が出ないと思います。分別収集で（資源ゴミの）売却代金が町に返ってくることに関連して、それを財源に町民へのネット貸し出しに踏み切っていたらいいと思います。

**町長** （個人でネットを購入するなど対策が）地域によって違います。一律にどうする

かと言うことも今後考えていく必要があるかなと思っております。



## 高齢者の移動支援とデマンド乗合事業の検討について

**質問①** シルバータクシーチケットの1乗車で複数枚使用を求める町民の声があります。制度の地域と対象者の拡充により、色々な利用の仕方です、ニーズも変わってきています。それに応じた対応について尋ねます。

**町長** 一回の乗車で複数枚のチケットを利用することについては、事業創設の目的である高齢者などの交通弱者ができるだけ多く社会参加ができて

るよう、一回の乗車で1枚の使用を基本としていますので、ご理解をいただきたいと思えます。

**質問②** 高齢者だけでなく、公共交通がないため不便を強いられるのは、小さな子どもを持つ家庭や障害者、何らかの事情で車などを運転できない方も同様です。現役世代を含めた交通弱者対策として、「デマンド乗合事業」の研究・検討を始めることについて見解を尋ねます。

**町長** デマンド乗合事業については、他市町で実施のデマンドタクシーなどを検討する中で、人件費及び初期投資に相当の費用負担が見込まれます。採算性を考えると大きな問題があると考え、シルバータクシーチケット助成制度導入に至ったもので、年々利用度が増加していることを鑑みても、この事業を継続することが、本町にあった町民の移動・生活支援施策であると考



山下 晴夫 議員

西島農村公園について

**質問** 平成11年に農村総合整備モデル事業として農村公園が整備されましたが、15年以上、公園としての役割がなく、今現在、草は生え放題で浄水場の砂置き場となっています。この公園を転用して利用する方法がないのか尋ねます。

**町長** 農水省の補助事業で整備されたため、目的外使用は国の承認を得る必要があります。地域活性化に関するもの以外では承認は得られません。

町が独自で活用や売却するには補助金の返還が必要であり、現在の町財政では困難であります。有効な活用方法が見つかれば検討していきたいと思えます。

**再問** 現在すごいスピードで高齢化が進んでいます。農家にとって、剪定・施肥・摘果摘雷・収穫等は期間も長く、

雇用で何とか消化もできませんが、農薬散布はそうはいきません。農薬散布が出来なければ商品になりませんし、出来なくなれば辞めざるを得ません。

一例として、この公園をドローンの練習場として提供し、その先に高齢化の進む果樹園でドローンを使った一切防除をするなどの方向にシフトする交渉をされたことがあるのか尋ねます。

**建設課長** ドローンの件ですが、今の技術では上からしか農薬散布が出来ないので、実際、柿畑で使用できないと考えています。

また公園と言う性格上、スクールなどに使うとなれば問題があるかと考えられます。

**再問** JAさんの話では、ドローンも進化をしております。S（スピードスプレイヤー）の通る道さえあれば、ドローンで下からも防除できると聞いています。正面からの交渉では駄目で

あったみたいですが、農家の皆さんのため、町民の皆さんのためになるような計画で、交渉されたことは無いのか尋ねます。

**建設課長** 以前ここにソーラーパネルを設置したいと県と国に協議を持ちかけましたが、認められないということで挫折をした経過があります。今後、農家の方々、町民の皆様からの要望があれば検討をしていきたいと思えます。

果樹農園の道路整備について

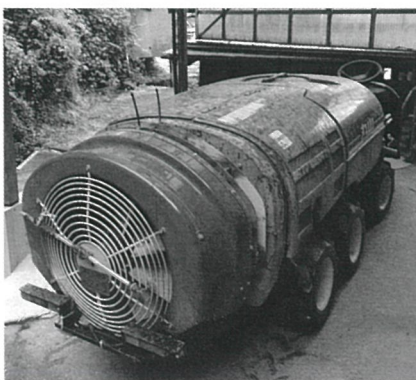
**質問** 今年に入って、SSで農薬散布時にSSとともに落車され、お二人が亡くなるという痛ましい事故がありました。この場をお借りしてお悔やみを申し上げます。

広い果樹園をお持ちの方は、農薬散布はSSに頼っており、園内道の整備が急がれると思えます。県は令和元年から6年間

「日本一の果樹産地づくり」の補助事業を立ち上げ、園地の整備に取り組んでいます。財政の問題もあるとは思いますが、九度山町でも、この取り組みをしていただけないのか尋ねます。

**町長** 「日本一の果樹産地づくり事業」は和歌山県の果樹産地を更に強化するために実施している事業で、果樹園地の整備や、高品質化につながる機器の導入に要した費用の3分の1を県が補助する事業であります。

今後当該事業にかかる農業者への町の補助金交付につきましては、検討してまいりたいと思えます。



▲SS（スピードスプレイヤー）

\*\*\* お知らせ \*\*\*

西山 隆議員から一身上の理由で議員辞職の申し出があり、6月10日の本会議で全会一致で承認されました。

ご意見・ご要望をお待ちしております

宛先 〒648-0198  
九度山町大字九度山1190  
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)  
FAX 54-4705(直通)  
mail [gikai@town.kudoyama.lg.jp](mailto:gikai@town.kudoyama.lg.jp)



**次回、定例会は9月に予定されています。**

日程が決まり次第、ホームページに掲示します。  
<https://www.town.kudoyama.wakayama.jp/>

## 町議会の活動日誌

- 5月
  - 6日 議会運営委員会
  - 12日 臨時会
  - 17日 伊都郡町村議会議長副議長会総会  
紀北ブロック町村議会議長会
- 6月
  - 7日 議会運営委員会
  - 10日 本会議  
全員協議会
  - 14日 総務文教常任委員会
  - 15日 産業厚生常任委員会
  - 17日 本会議  
議会広報編集委員会
  - 29日 内外情勢調査会
  - 30日 議会広報編集委員会
- 7月
  - 7日 議会広報編集委員会
  - 9日 県町村議会議長会理事会



▲ 左から順に今井、西岡、伊丹、阪井、山下

第1回臨時会で新たに議会広報編集委員が選出されました。これから2年間、このメンバーで議会の様子を町民のみなさんにお知らせする仕事に取り組んでいきます。  
これからも議会広報をご愛読いただきますよう、お願い申し上げます。

### ◇ 編集後記 ◇

委員長  
副委員長  
委員

伊丹 俊也  
阪井 亮太  
今井三恵子  
山下 晴夫  
西岡加津子